



2020年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年5月14日

上場会社名 大英産業株式会社 上場取引所 福
 コード番号 2974 URL <http://www.daieisangyo.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大園 信
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 岡本 達暁 TEL 093-613-5500
 四半期報告書提出予定日 2020年5月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年9月期第2四半期の連結業績（2019年10月1日～2020年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期第2四半期	10,234	1.5	△259	—	△357	—	△258	—
2019年9月期第2四半期	10,080	—	△59	—	△68	—	△49	—

(注) 包括利益 2020年9月期第2四半期 △259百万円 (—%) 2019年9月期第2四半期 △50百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年9月期第2四半期	△79.25	—
2019年9月期第2四半期	△16.77	—

(注) 1. 当社は、2019年1月21日付で普通株式1株につき15株の割合で株式分割を行っております。2019年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。
 2. 2019年9月期第2四半期及び2020年9月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失のため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年9月期第2四半期	28,107	5,491	19.5
2019年9月期	29,676	5,856	19.7

(参考) 自己資本 2020年9月期第2四半期 5,491百万円 2019年9月期 5,856百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年9月期	—	0.00	—	36.00	36.00
2020年9月期	—	0.00	—	—	—
2020年9月期（予想）	—	—	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年9月期の連結業績予想（2019年10月1日～2020年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,491	△12.3	599	△69.7	339	△83.3	205	△83.7	62.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年9月期2Q	3,274,500株	2019年9月期	3,256,500株
② 期末自己株式数	2020年9月期2Q	－株	2019年9月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年9月期2Q	3,262,286株	2019年9月期2Q	2,940,000株

（注）当社は、2019年1月21日付で普通株式1株につき15株の割合で株式分割を行っております。2019年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
3. 補足情報	9
販売及び契約の情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、2019年年末にかけて企業収益や雇用・所得の環境において、消費税増税の影響を受けながらも、緩やかな改善が見られておりました。しかしながら2020年に入り、全世界的に流行した新型コロナウイルス感染症の拡大により、景気は急速に減速し悪化の一途を辿りました。感染症の拡大が収束に向かう見通しは立っておらず、实体经济への負の影響がどこまで及ぶか予断を許さない状況となっております。

このような事業環境の中、当社グループでは、主力であるマンション事業におけるマンションの新規分譲及び完成在庫の販売、住宅事業における分譲住宅の開発や完成在庫の早期販売に向け、販売に注力いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における経営成績は、売上高10,234百万円（前年同期比1.5%増）、営業損失259百万円（前年同期は59百万円の損失）、経常損失357百万円（前年同期は68百万円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は258百万円（前年同期は49百万円の損失）となりました。

尚、営業損失が昨年対比を大幅に増加した要因は、新型コロナウイルス感染症の長期化を見越し、一部販売物件の棚卸資産の評価損の計上によるものであります。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

(マンション事業)

マンション事業におきましては、当第2四半期連結累計期間において11月に「サンパーク諫早中央イクシア（長崎県諫早市、総戸数72戸）」、12月に「サンパーク門司港テラス（福岡県北九州市、総戸数40戸）」の引渡しによる売上計上に加え、完成在庫の販売に注力いたしました。その結果、引渡し戸数135戸、売上高は3,861百万円（前年同期比12.9%増）、セグメント損失は41百万円（前年同期は110百万円の損失）となりました。

(住宅事業)

住宅事業におきましては、売上高は6,344百万円（前年同期比4.3%減）、引渡数は分譲住宅事業が179戸、不動産流通事業が75戸、タウンハウス分譲事業が8戸、土地分譲事業が33区画、セグメント利益は231百万円（前年同期比53.7%減）となりました。

(その他事業)

その他事業におきましては、水道供給事業と不動産賃貸事業を行った結果、売上高は28百万円（前年同期比4.3%減）、セグメント利益は12百万円（前年同期比19.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は28,107百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,568百万円減少いたしました。これは、前連結会計年度末に比べ、仕掛販売用不動産が4,042百万円増加し16,901百万円に、現金及び預金が5,684百万円減少し4,400百万円になったことなどによるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は22,615百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,204百万円減少いたしました。これは、前連結会計年度末に比べ、支払手形及び買掛金が3,856百万円減少し1,337百万円に、1年内返済予定の長期借入金が2,278百万円増加し5,580百万円に、短期借入金が1,641百万円増加し7,282百万円になったことなどによるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は5,491百万円となり、前連結会計年度末に比べ364百万円減少いたしました。これは、前連結会計年度末に比べ、ストック・オプションの行使により資本金及び資本準備金がそれぞれ6百万円増加したこと、利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純損失で258百万円減少及び配当により117百万円減少し、純額で375百万円減少したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、お客様との契約から物件引き渡し（売上計上）までに一定の期間が空くことから、当第2四半期連結累計期間では、新型コロナウイルス感染症の業績への影響はほとんど受けておりません。

しかしながら、通期につきましては現在の営業状況を勘案すると確実に影響が出ることから、2019年11月14日に公表した連結業績予想を修正させていただいております。

詳細については、2020年5月13日に開示した「第2四半期業績予想、通期業績予想及び期末配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,085,403	4,400,622
受取手形及び売掛金	37,615	19,370
販売用不動産	4,517,821	4,462,231
仕掛販売用不動産	12,859,159	16,901,698
未成工事支出金	7,815	48,173
原材料及び貯蔵品	8,114	16,314
その他	456,060	479,325
流動資産合計	27,971,989	26,327,736
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	551,146	568,513
土地	510,433	510,433
その他(純額)	135,896	101,434
有形固定資産合計	1,197,476	1,180,381
無形固定資産		
その他	71,359	60,732
無形固定資産合計	71,359	60,732
投資その他の資産		
繰延税金資産	287,525	396,759
その他	147,711	141,805
投資その他の資産合計	435,236	538,564
固定資産合計	1,704,072	1,779,679
資産合計	29,676,062	28,107,415
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,193,795	1,337,198
短期借入金	※1 5,640,530	※1 7,282,475
1年内償還予定の社債	10,000	260,000
1年内返済予定の長期借入金	※1 3,302,298	※1 5,580,446
未払法人税等	624,984	18,463
賞与引当金	154,712	153,622
資産除去債務	36,390	33,040
その他	1,741,260	1,191,292
流動負債合計	16,703,971	15,856,539
固定負債		
社債	255,000	—
長期借入金	※1 6,343,926	※1 6,233,482
役員退職慰労引当金	176,632	179,482
完成工事補償引当金	164,068	164,294
訴訟損失引当金	53,469	53,469
退職給付に係る負債	29,077	31,961
資産除去債務	74,476	82,049
その他	19,398	14,202
固定負債合計	7,116,051	6,758,943
負債合計	23,820,022	22,615,482

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	317,576	323,762
資本剰余金	219,576	225,762
利益剰余金	5,320,023	4,944,256
株主資本合計	5,857,177	5,493,782
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,137	△1,850
その他の包括利益累計額合計	△1,137	△1,850
純資産合計	5,856,040	5,491,932
負債純資産合計	29,676,062	28,107,415

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)
売上高	10,080,386	10,234,162
売上原価	7,958,669	8,333,679
売上総利益	2,121,716	1,900,482
販売費及び一般管理費	※1 2,181,711	※1 2,159,772
営業損失(△)	△59,995	△259,290
営業外収益		
受取利息	34	20
受取配当金	85	92
保険解約返戻金	78,855	—
受取手数料	28,409	30,014
その他	28,775	14,153
営業外収益合計	136,159	44,280
営業外費用		
支払利息	140,519	132,748
その他	4,178	9,648
営業外費用合計	144,697	142,396
経常損失(△)	△68,533	△357,406
特別損失		
固定資産除却損	412	4,832
特別損失合計	412	4,832
税金等調整前四半期純損失(△)	△68,946	△362,239
法人税、住民税及び事業税	7,496	5,216
法人税等調整額	△27,112	△108,922
法人税等合計	△19,615	△103,706
四半期純損失(△)	△49,330	△258,533
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△49,330	△258,533

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)
四半期純損失(△)	△49,330	△258,533
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,411	△712
その他の包括利益合計	△1,411	△712
四半期包括利益	△50,741	△259,245
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△50,741	△259,245
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年10月1日 至 2019年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	マンション事業	住宅事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,418,906	6,631,819	10,050,726	29,659	10,080,386
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,418,906	6,631,819	10,050,726	29,659	10,080,386
セグメント利益又は損失(△)	△110,948	500,850	389,901	16,172	406,074

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、水道供給事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	389,901
「その他」の区分の利益	16,172
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△466,069
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△59,995

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自2019年10月1日至2020年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	マンション事業	住宅事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,861,433	6,344,340	10,205,774	28,388	10,234,162
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,861,433	6,344,340	10,205,774	28,388	10,234,162
セグメント利益又は損失(△)	△41,266	231,749	190,482	12,987	203,470

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、水道供給事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	190,482
「その他」の区分の利益	12,987
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△462,760
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△259,290

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、工程管理と発注管理の合理化を目的とした会社組織の変更に伴い、タウンハウス分譲事業の報告セグメントを従来の「マンション事業」から「住宅事業」に変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、会社組織変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

3. 補足情報

販売及び契約の情報

当第2四半期連結累計期間の契約実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	
	件数	金額(千円)
マンション事業	227	6,285,559
住宅事業	329	7,057,794
合計	556	13,343,353

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

当第2四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	
	件数	金額(千円)
マンション事業	135	3,861,433
住宅事業	295	6,344,340
その他	—	28,388
合計	430	10,234,162

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。